

# 2020 東京教組憲法学習会

## 憲法と差別問題を考え



新型コロナウイルスの感染拡大が急速に広がり、「医療崩壊」が危ぶまれています。失業や廃業・倒産が相次ぎ、生活苦による自殺者が急増しています。「Go To キャンペーン」にこだわり、コロナ対策に無為無策の菅首相。

学術会議への介入や「敵基地攻撃」を可能にする長距離ミサイルの開発など憲法をないがしろにしている菅政権。昨年秋の臨時国会で採決はされなかったものの国民投票法案が審議されました。菅自公政権や維新の会は、通常国会での国民投票法案の成立、そして改憲発議を狙っています。

強権政治を終わりにし、憲法をいかす政治にかえていかなければなりません。そのために私たちは、憲法を守り、生かしていくことの意義や大切さについて、学び続けていく必要があります。そこで、中央大学の池田賢市さんによる憲法学習会「憲法と差別問題を考える」を行います。コロナ禍で学ぶために集まりにくい状況ですのでオンラインでの学習会とします。多くの方の参加をお願いいたします。

**日時** 2月6日(土) 13:00~15:00

**講師** 池田 賢市さん(中央大学教授)

**開催方法** Webex を用いてオンラインで開催します。(インターネットに接続できる方なら簡単に参加できます)

### 参加方法

参加される方、支部は1月25日(月)までに

①支部名または氏名 ②視聴されるデバイスのメールアドレスを東京教組 [ttutokyo1311@gmail.com](mailto:ttutokyo1311@gmail.com) までお知らせください。後日、招待メールを送ります。(視聴方法に関する資料も送ります)